

2018年12月期（第105期）決算

日華化学株式会社（証券コード：4463）

創 立 ： 1941（昭和16）年9月15日

本 社 ： 福井県福井市

従業員数 ： 連結／1,479名 単体／598名

（2018年12月31日現在）

事業内容 ： 繊維を主とする各種産業用界面活性剤
および化学品、化粧品等の製造・販売

2019年2月13日

目次

2018年12月期 通期業績

- 決算概要、主な経営指標
- 部門別業績
- トピックス、配当 他

2019年12月期 通期業績予想

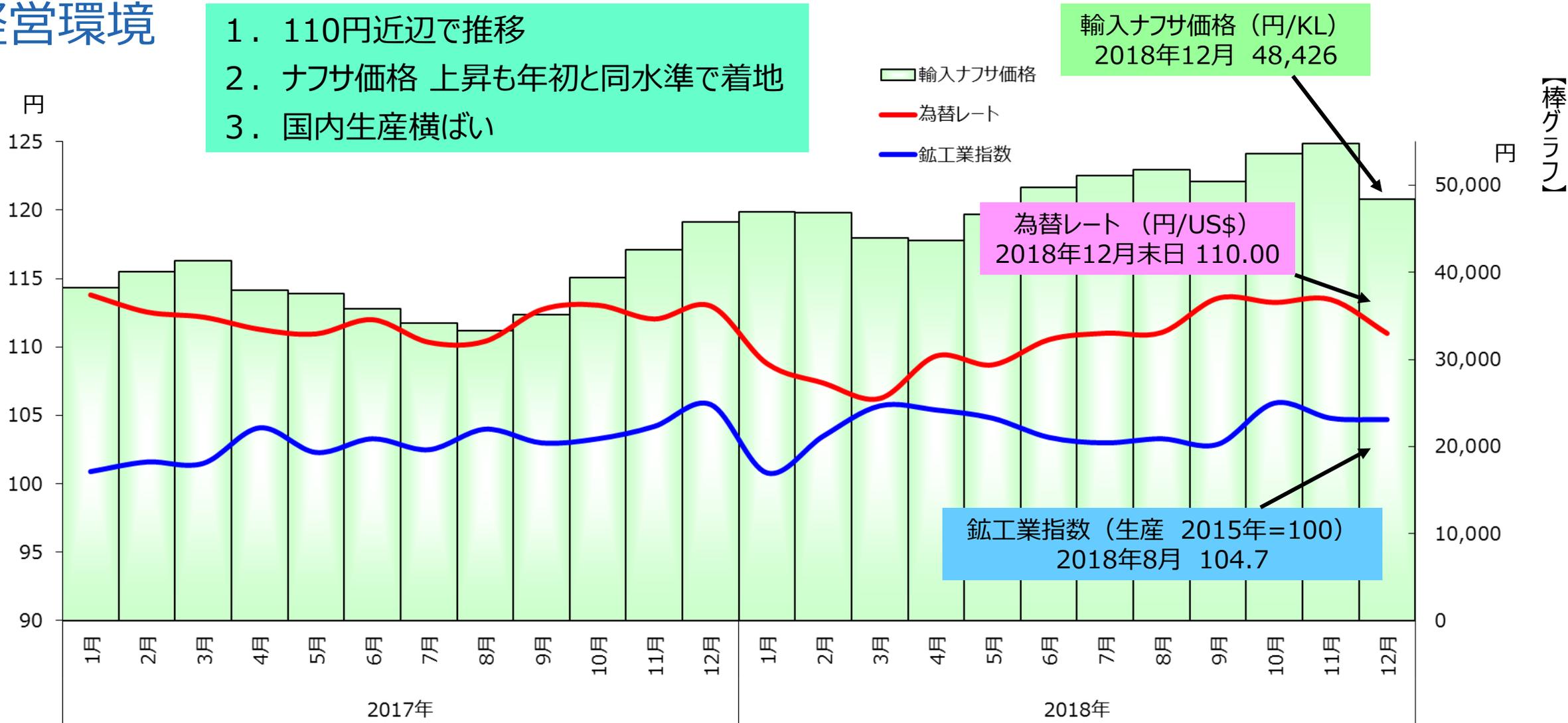
- 業績予想
- 配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

経営環境

1. 110円近辺で推移
2. ナフサ価格 上昇も年初と同水準で着地
3. 国内生産横ばい

【折れ線グラフ】



【棒グラフ】

【出展】鉍工業：経済産業省HP、為替：みずほ銀行資料、輸入ナフサ：財務省貿易統計

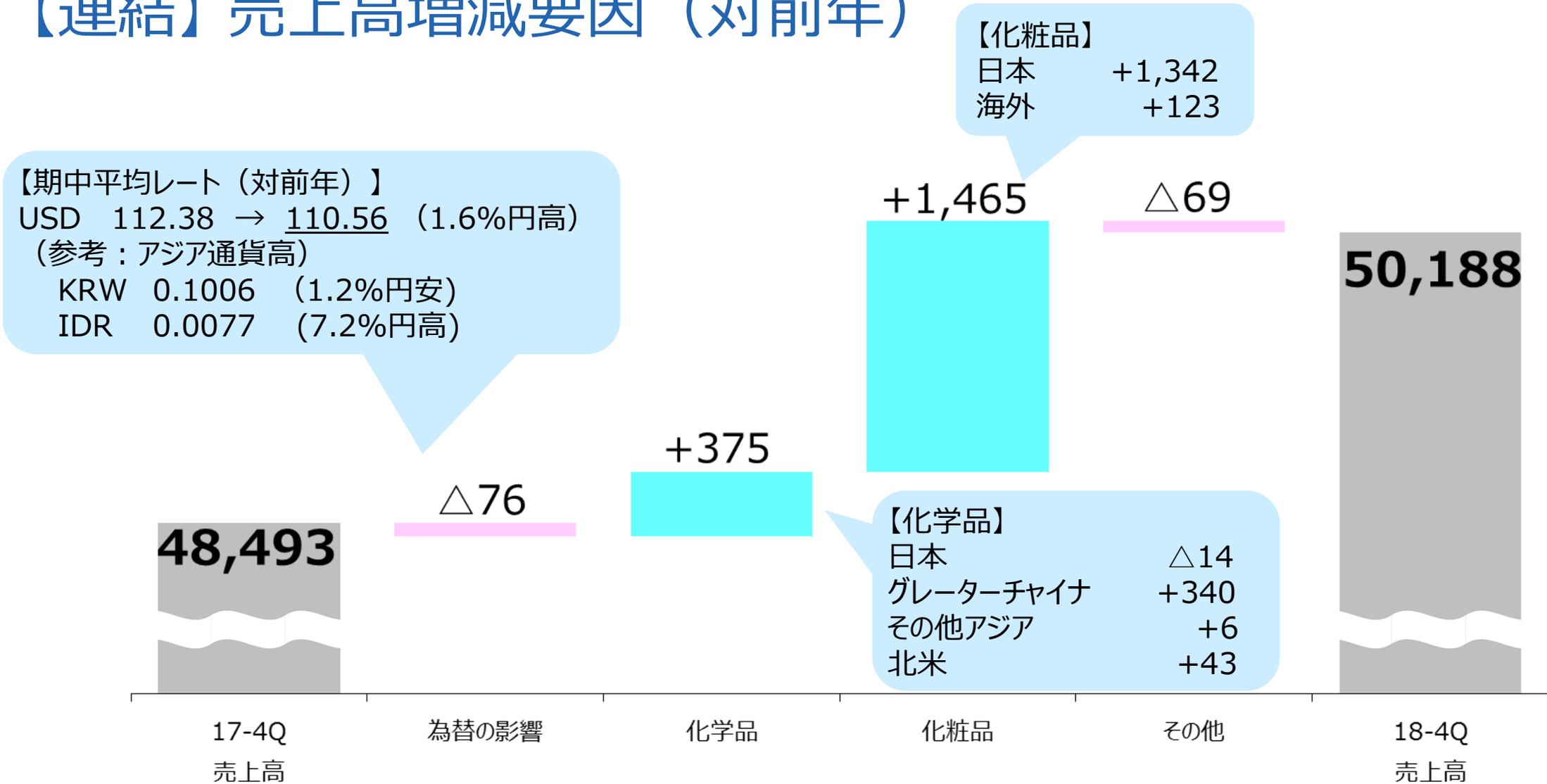
業績（連結）

（百万円）	17年12月期	18年12月期	増減額	増減率
売上高	48,493	50,188	+1,695	+3.5%
営業利益	2,116	2,301	+185	+8.8%
経常利益	2,171	2,430	+258	+11.9%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	1,388	2,458	+1,070	+77.1%

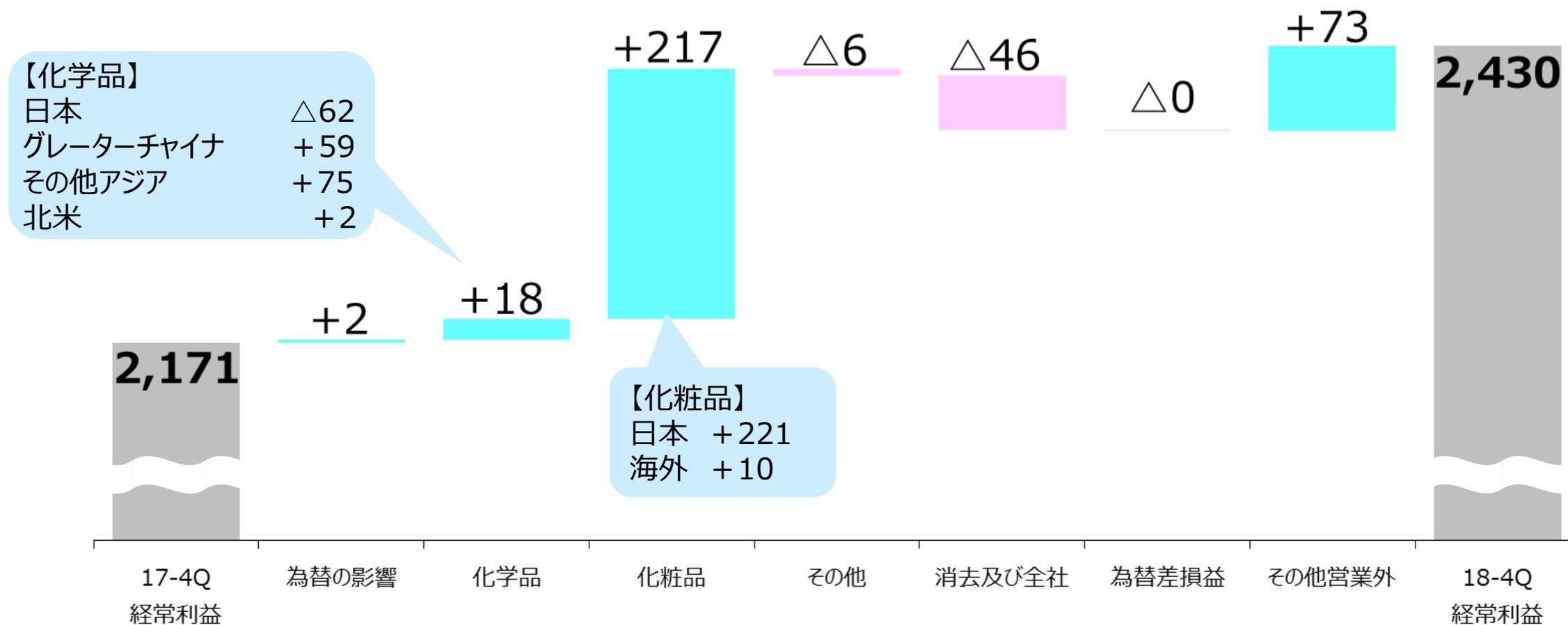
業績（連結 種類別）

(百万円)		17年12月期	18年12月期	増減額	増減率	ハイライト
売上高	化学品	35,220	35,502	+282	+0.8%	・売上高（3.5%増） ■増加 ➤ 化学品：日華中国、広州、ベトナム、大智化学産業 ➤ 化粧品：日華化学、山田製薬、韓国 ■減少 ➤ 化学品：日華化学、韓国
	化粧品	12,494	13,977	+1,482	+11.9%	
	その他	778	708	△69	△9.0%	
	合計	48,493	50,188	+1,695	+3.5%	
(百万円)		17年12月期	18年12月期	増減額	増減率	ハイライト
セグメント利益	化学品	1,887	1,905	+18	+1.0%	・利益（8.8%増） ■増加 ➤ 化学品：日華中国、広州、ベトナム、大智化学産業 ➤ 化粧品：山田製薬 ■減少 ➤ 化学品：日華化学、台湾 ➤ 化粧品：日華化学
	化粧品	2,064	2,285	+220	+10.7%	
	その他	69	63	△6	△9.2%	
	消去及び全社	-1,905	-1,952	△46	-	
	合計	2,116	2,301	+185	+8.8%	

【連結】売上高増減要因（対前年）



【連結】経常利益増減要因（対前年）

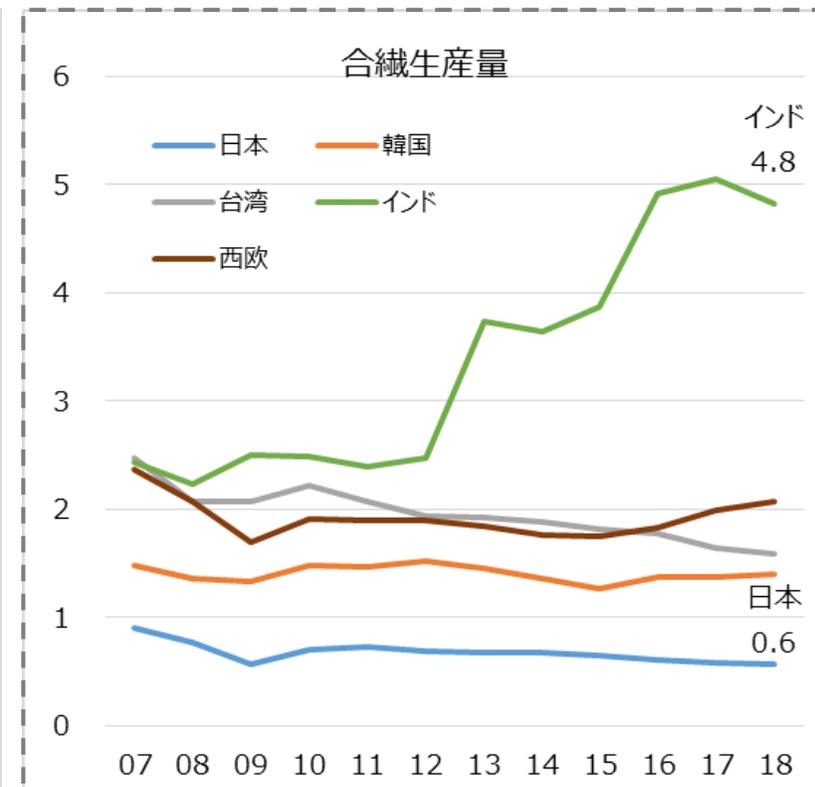
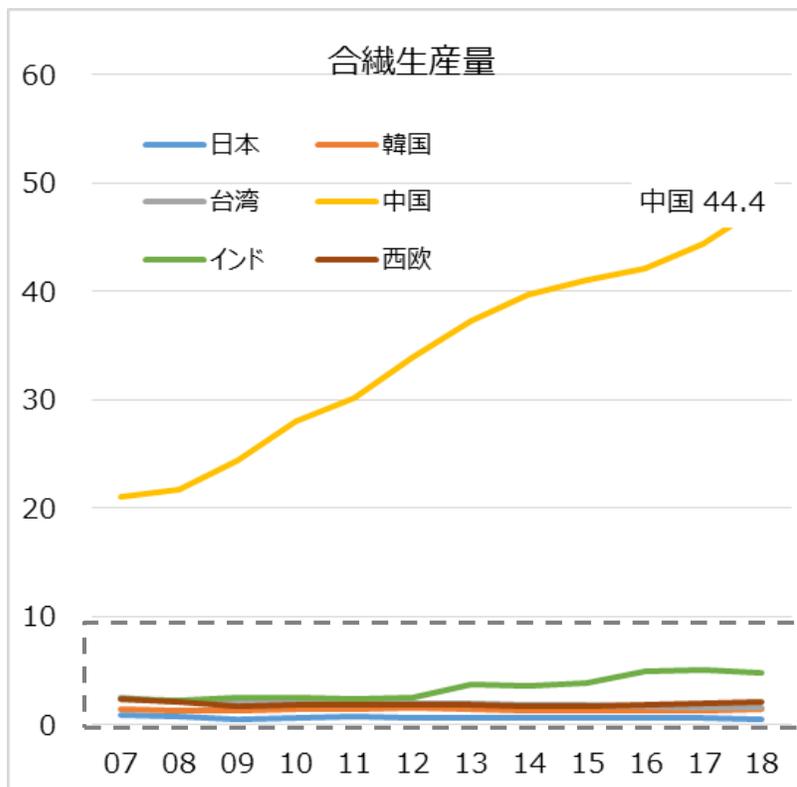
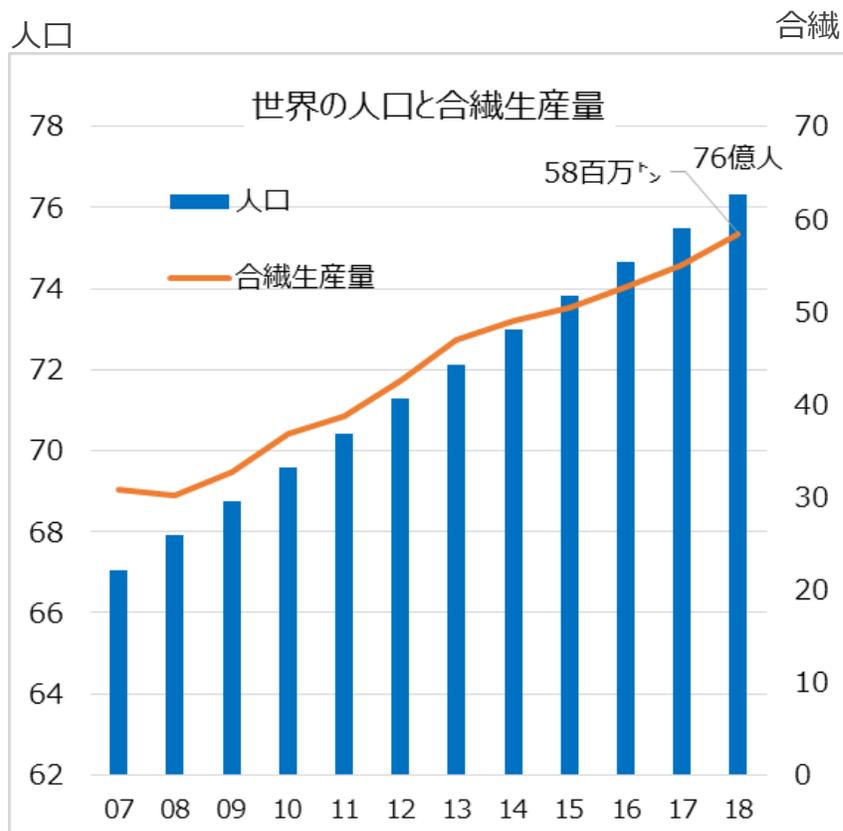


化学品セグメント経営環境

世界*の人口と合繊生産量 (億人・100万ト)

*日本・韓国・台湾・中国・インド・西欧の6カ国・地域の動向

各国の合繊生産量 (100万ト)



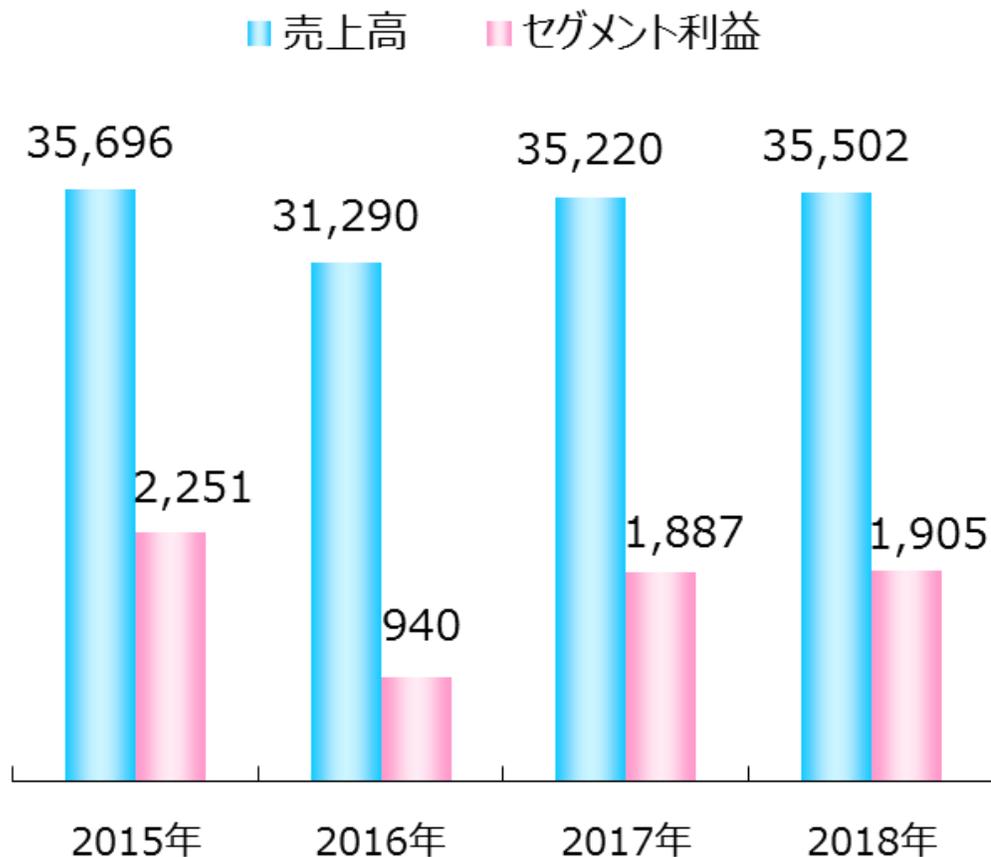
【出所】 人口：総務省統計局

合繊生産量：日本化学繊維協会

【出所】 日本化学繊維協会

化学品セグメント

○連結業績（百万円）



○連結売上高

	17年12月期	18年12月期	増減額	増減率
日本	14,435	14,421	△14	△0.1%
グレーターチャイナ	10,242	10,561	+318	+3.1%
その他アジア	9,054	9,017	△37	△0.4%
北米	1,486	1,503	+16	+1.1%
計	35,220	35,502	+282	+0.8%

※為替影響 △92百万円 対USDレート差 ¥2.29の円高

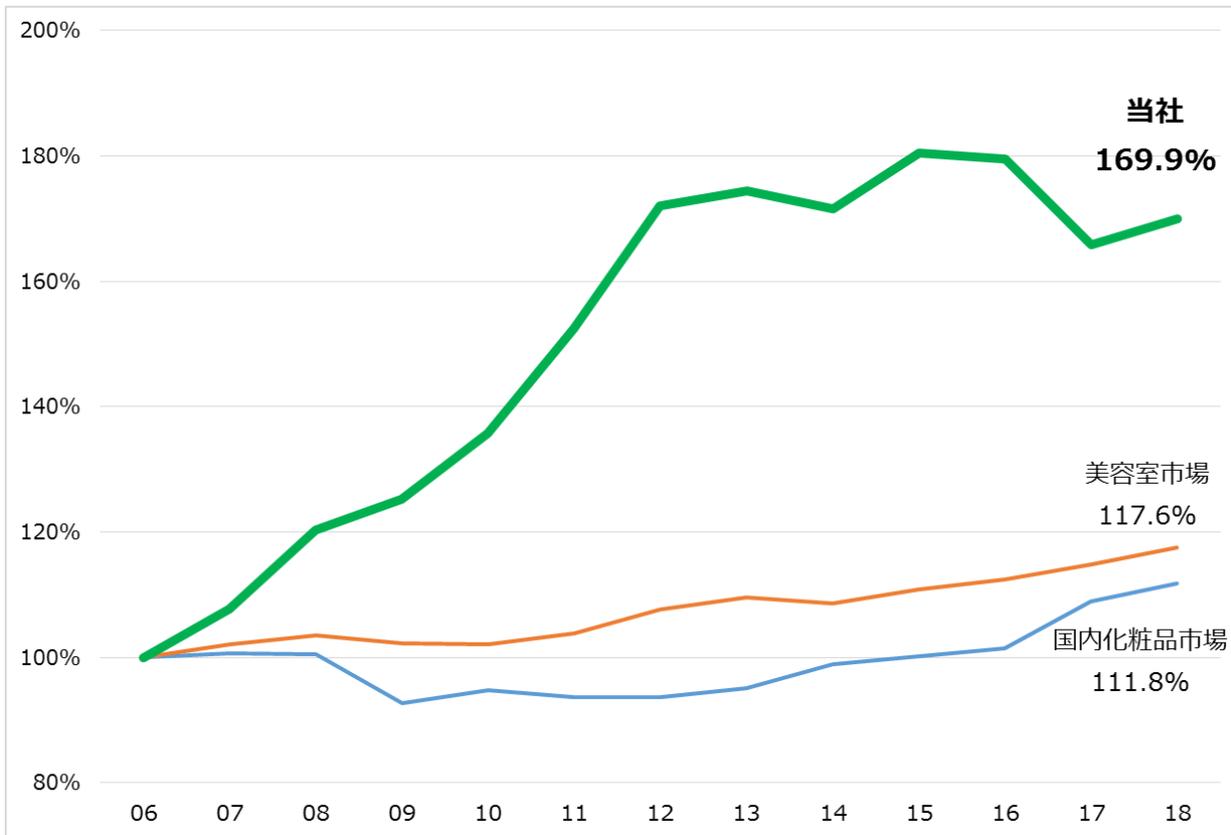
(2017: ¥112.38 2018: ¥110.56)

○当期の概要

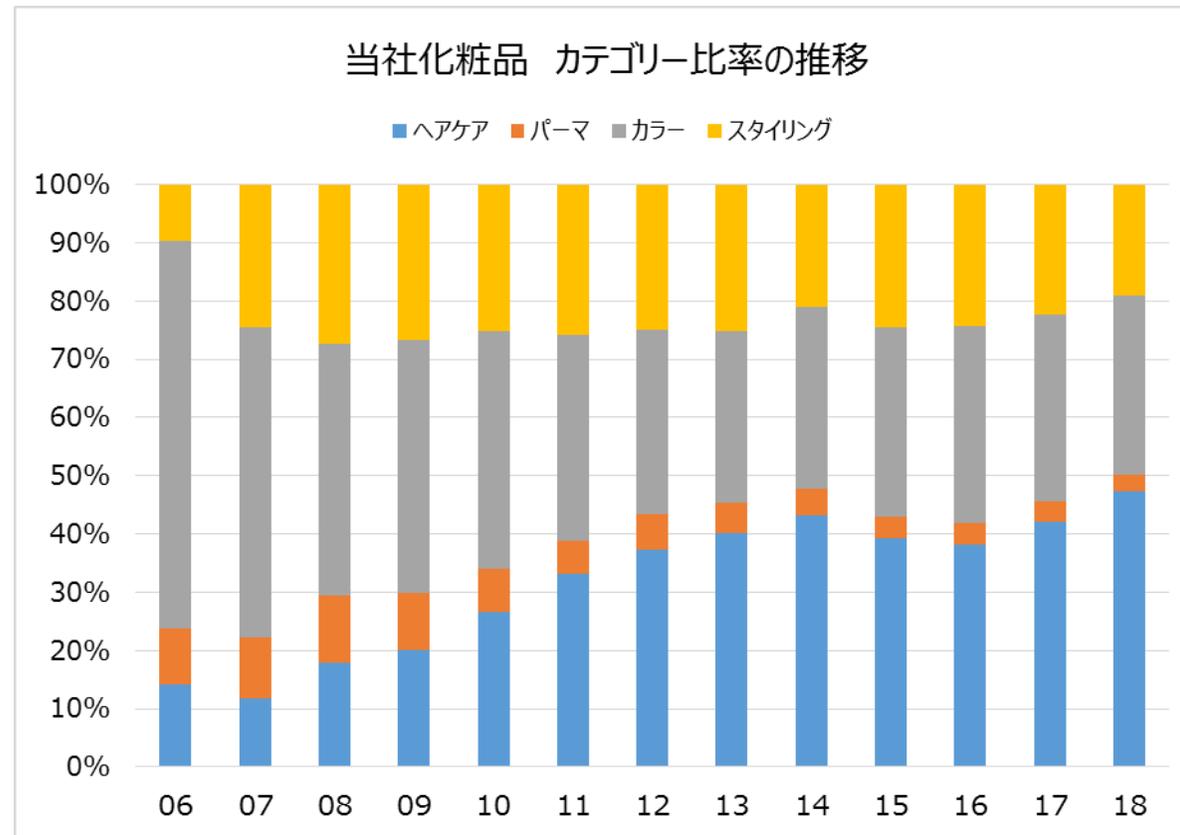
- 国内／（+）大智化学産業 売上好調
（+）メディカル用薬剤 売上・利益好調
（-）中国原料供給停止により情報記録紙用薬剤 減収
- 海外／（+）日華中国、広州、ベトナム 好調
（-）韓国 減収
（-）対ルピア円高による減収

化粧品セグメント経営環境

化粧品成長率 (2006年を100とする)



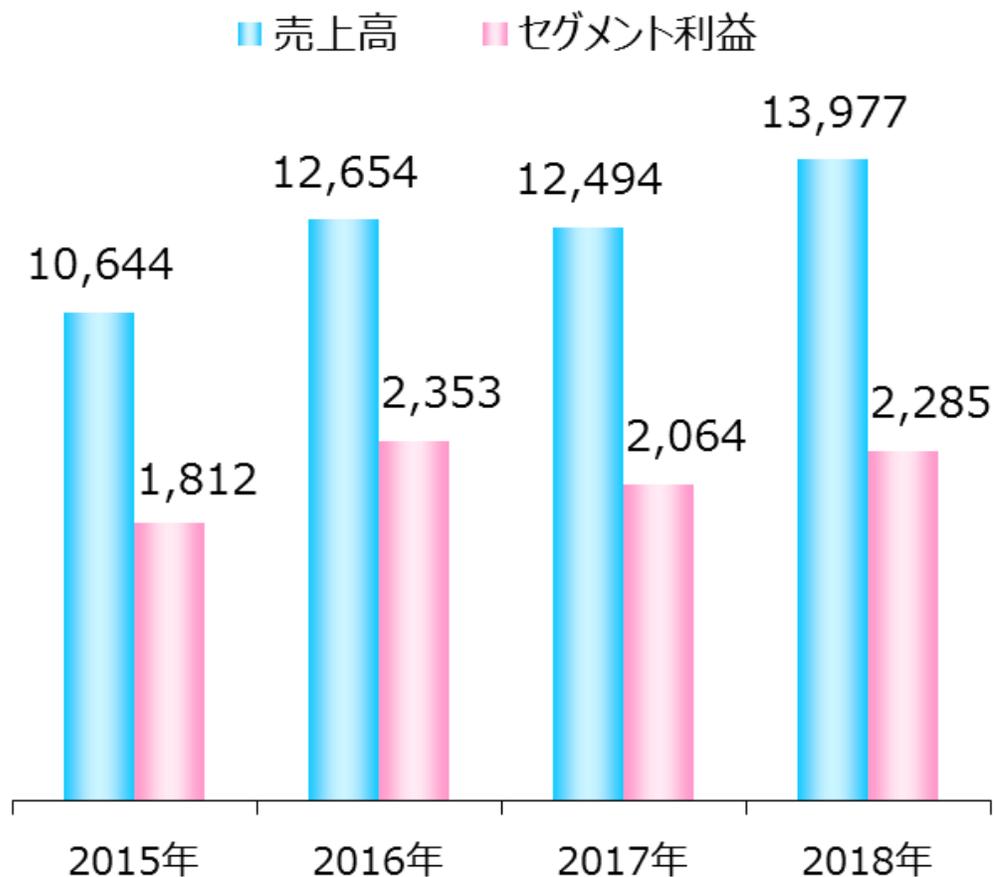
当社化粧品 カテゴリ比率の推移



【出所】
国内化粧品市場 : 経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 化学工業統計編」による当社推定値
美容室専売品、当社 : 当社調査による推定値

化粧品セグメント

○連結業績（百万円）



○連結売上高

	17年12月期	18年12月期	増減額	増減率
日本	11,216	12,558	+1,342	+12.0%
海外	1,278	1,418	+140	+11.0%
計	12,494	13,977	+1,482	+11.9%

※為替影響 +17百万円 対USDレート差 ￥2.29の円高
(2017: ￥112.38 2018: ￥110.56)

○当期の概要

- 国内／ (+) 国内デミ 売上増・利益減
(+) 山田製薬 製造受託事業好調により売上・利益好調
- 海外／ (+) DEMI KOREA 引き続き売上好調

特別損益の概要（連結）

（百万円）	17年12月期	18年12月期	増減額	増減率
特別利益	184	3,904	+3,720	+2015.9%
特別損失	69	183	+114	+166.0%

◇ 特別利益

- 台湾日華 土地売却益
- 補助金収入
- 関係会社株式売却益

百万円

3,581

143

135

◇ 特別損失

- 固定資産除却損
- 減損損失

百万円

33

147

連結キャッシュフロー / 主な経営指標

(単位：百万円)

連結CF	17年12月期	18年12月期	増減額
営業CF	4,979	2,726	△2,252
投資CF	-4,185	-1,312	+2,873
財務CF	1,105	-1,928	△3,033

指標	17年12月期	18年12月期	増減額
ROA(営業利益)	4.0%	4.1%	+0.1%
ROE(当期純利益)	7.8%	13.3%	+5.5%
EBITDA	4,058	4,293	+235
自己資本比率	34.3%	35.6%	+1.2%

資金	17年12月期 期末	18年12月期	増減額
期末現預金残高	7,987	9,234	+1,246
有利子負債	19,175	17,881	△1,293

ハイライト

■ 連結CF_当期

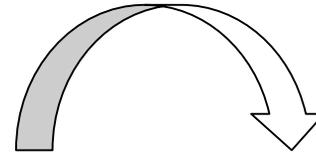
・営業CF		
➢ EBITDA	+4,293	
➢ 運転資金	-1,095	
➢ 法人税等	-1,281	
・投資CF		
➢ 有形固定資産の取得	-3,948	
➢ 有形固定資産の売却	+4,330	
➢ 定期預金増減額	-2,055	
➢ 関係会社株式売却	+211	
・財務CF		
➢ 借入の返済	-1,224	
➢ 配当金の支払	-691	

売上債権 減	+130
たな卸資産 増	-1,790
仕入債務 増	+564

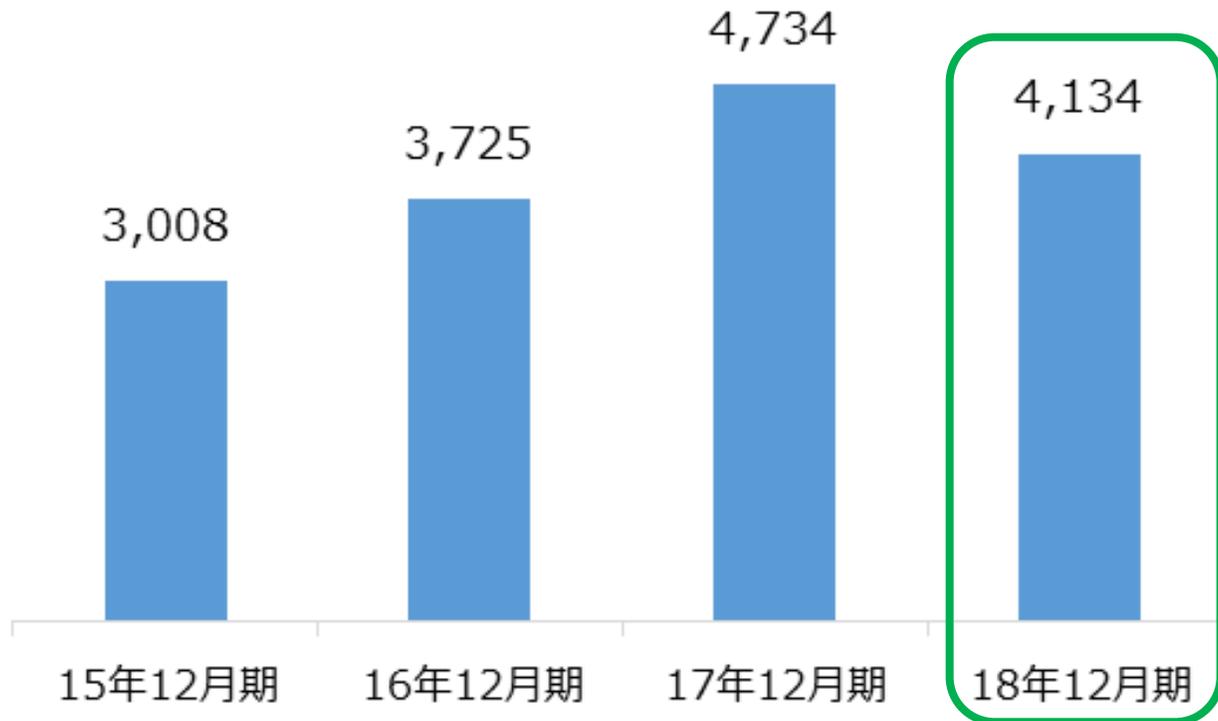
■ 指標

・ROA/ROE/EBITDA 上昇	
➢ 営業利益増加	+185
➢ 当期純利益増加	+1,070

設備投資の状況



設備投資額（百万円）



◎ 2018年12月期 実績

国内計：3,090百万円

- ・日華化学 2,950百万円
(鹿島工場/鯖江工場/化粧品工場 等)

海外計：1,044百万円

- ・韓国 750百万円
- ・台湾 92百万円

2018年度下期 トピックス ①

NICCA イノベーションセンター 6,500名超来所※

※2017/11開所以降

人が集まり、交わる“ワクワクする場”として
広がるネットワーク。



- ◆お客様と一緒に挑み、実現するソリューション
- ◆ビジネスパートナーとのオープンイノベーション
- ◆各種業界、団体、学生、地域社会などとの関わり



NICの成果・活用-1

ウレタン樹脂を用いた新規木材用ウレタン塗料 共同開発（12月）

3社の共同開発にて、国産材（針葉樹）を利用した家具に最適な「木材用紫外線硬化型ウレタン塗料」を開発し、オフィス家具の新発売が実現。

日華化学
ポリウレタン樹脂技術

×

オフィス
家具メーカー オカムラ
木材加工技術

×

大谷塗料
木材塗料化技術



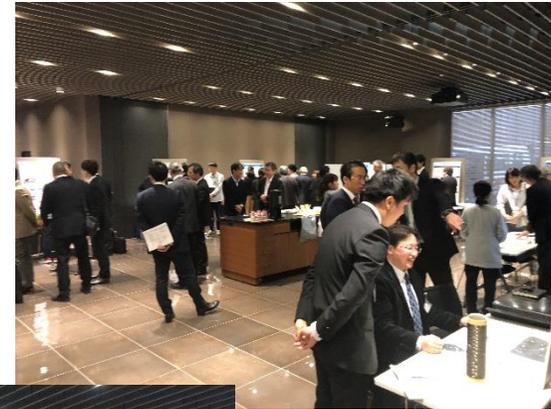
特長

1. 植物性由来原料で、環境、安全に配慮。
2. 耐傷性、衝撃性を付与する硬度に加え、木材の反りや収縮変化に追随することが可能。
3. 硬さと伸びの相反する特性を、独自のポリマー技術で両立。
4. 木材の温かみや触感を損なわないポリマー弾性に、耐久性、防汚性の機能性も付与。

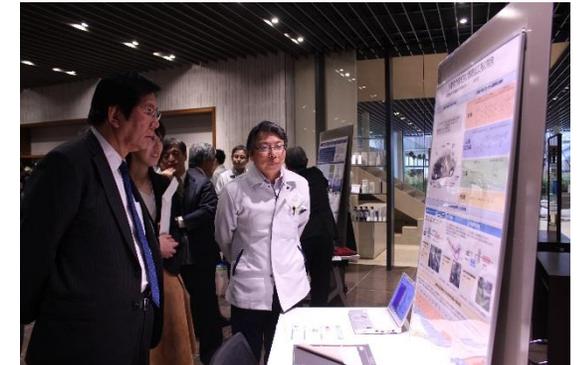
NICの成果・活用-2

大学教授向け「NIC見学会および技術ポスターセッション」開催（12月）

当社研究員の出身大学である計17大学の副学
長や教授、准教授の方々約20名を招待。
NIC見学会と、コア技術である有機合成技術や毛
髪科学を紹介した技術ポスターセッションを実施。



大学内での日華化学の認知度を高め、
イノベーション創出のための共同研究先の
候補として検討いただく基盤づくりをしていく。



NICの成果・活用-3

建築関係の各賞受賞

- 日本構造デザイン賞 受賞（7月）
主催／日本構造家倶楽部
- リーフ賞2018「環境パフォーマンス」部門 入選（7月）
主催／ヨーロッパ主要建築家フォーラム
- 「第50回中部建築賞 入賞（12月）」
主催／中部建築家協議会

当社の知名度向上にも寄与

設計／小堀哲夫建築設計事務所

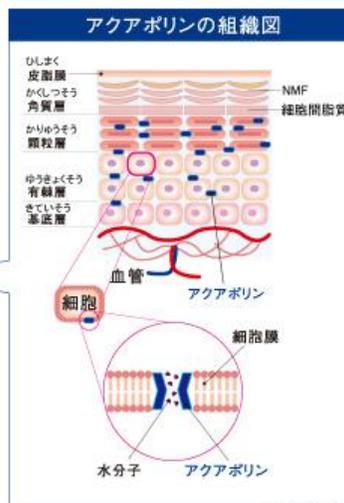
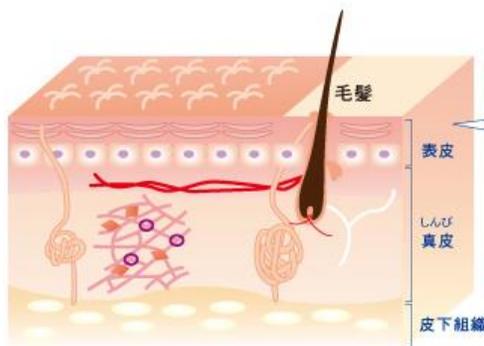


2018年度下期 トピックス ②

当社特許が近畿地方発明表彰「福井県発明協会会長賞」受賞（11月）

公益社団法人発明協会主催の平成30年度近畿地方発明表彰において、
当社の特許「アクアポリン3産生促進剤を含む化粧品（特許第5690495号）」が
「福井県発明協会会長賞」を受賞。

皮膚の構造(A)



2018年度下期 トピックス ③

ニッカ コリア 工場拡張工事着工 (9月)

子会社のNICCA KOREA (ニッカ コリア) 大邱工場 (韓国・テグ市) の工場敷地内に新工場建屋を建設

■ 目的 / 付加価値の高いフッ素化学品及び特殊樹脂等を
中心とした化学品事業の販売拡大に対応するため

投資額 : 約200億ウォン (約20億円)

建築面積 : 690m² (約210坪)

延床面積 : 3,430m² (約1,040坪)

稼動開始 : 2020年第1四半期予定



2018年12月期 決算総括

増収増益

売上高

化学品 +0.8% (増収:日華中国/広州/ベトナム/大智化学産業、減収:日華化学/韓国)

化粧品 +11.9% (増収:日華化学/山田製薬/韓国)

営業利益

化学品 +1.0% (増益:日華中国/広州/ベトナム/大智化学産業、減益:日華化学/台湾)

化粧品 +10.7% (増益:山田製薬、減益:日華化学)

2018年12月期 期末配当予定

1株当たり

□ 期末配当 8 円

□ 特別配当 2 円

(年間配当 1 8 円)

目次

2018年12月期 通期業績

- 決算概要、主な経営指標
- 部門別業績
- トピックス、配当 他

2019年12月期 通期業績予想

- 業績予想
- 配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

中期経営計画（2017～2019年）



「勝ち続ける強い企業集団」を目指し、
「経営基盤を固める3年間」と位置づける

通期業績予想（連結）

(百万円)	18年12月期	19年12月期	増減額	増減率
売上高	50,188	52,000	+1,811	+3.6%
営業利益	2,301	2,500	+198	+8.6%
経常利益	2,430	2,500	+69	+2.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,458	1,500	△958	△39.0%

通期業績予想（連結） 上期

(百万円)	18年12月期 第2四半期	19年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	24,752	25,500	+747	+3.0%
営業利益	1,213	1,000	△213	△17.6%
経常利益	1,266	1,000	△266	△21.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,829	500	△1,329	△72.7%

通期業績予想（連結） セグメント別

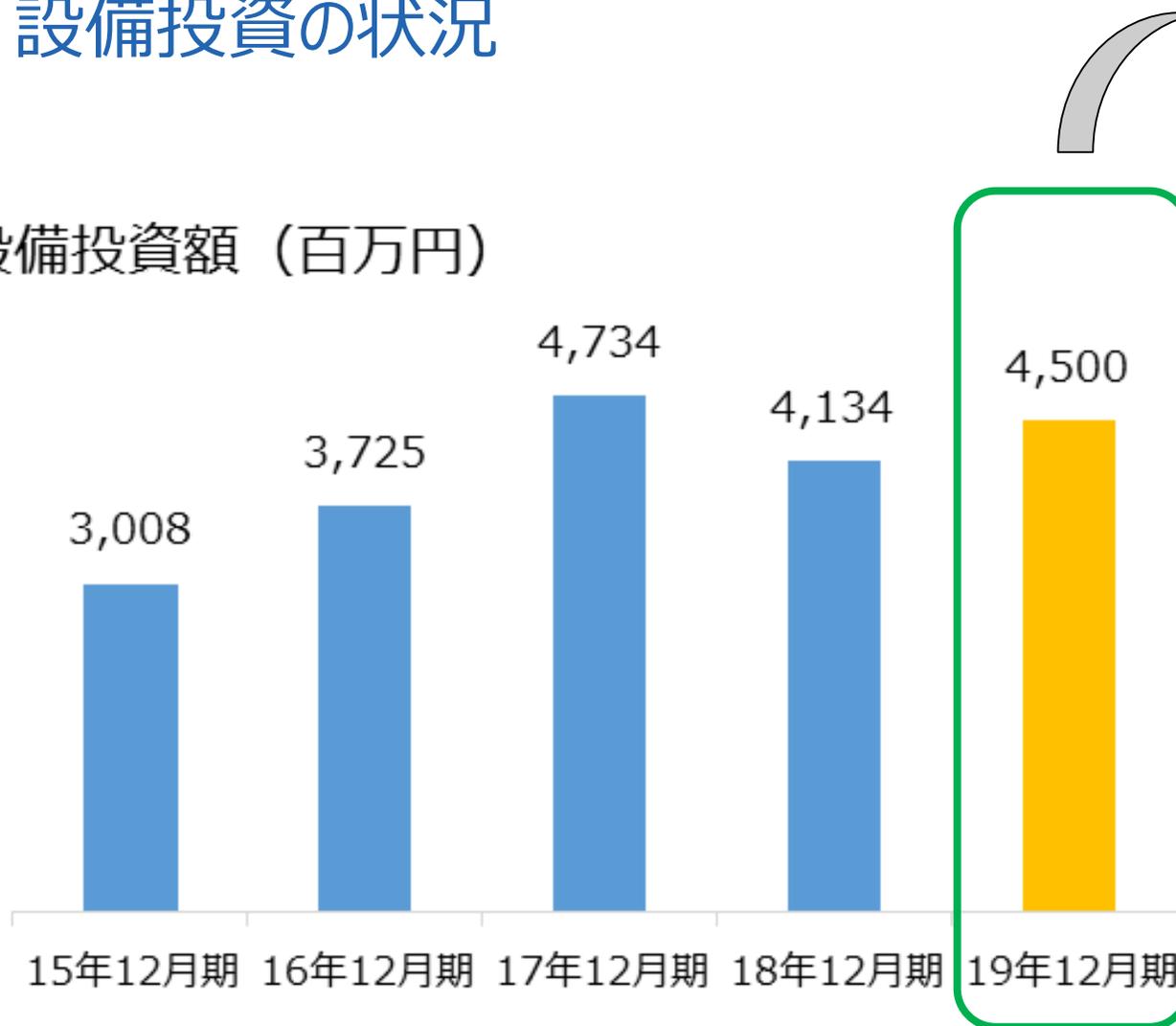
(百万円)		18年12月期	19年12月期	増減額	増減率
売上高	化学品	35,502	37,200	+1,697	+4.8%
	化粧品	13,977	14,000	+22	+0.2%
	その他	708	800	+91	+12.9%
	合計	50,188	52,000	+1,811	+3.6%
(百万円)		18年12月期	19年12月期	増減額	増減率
セグメント利益	化学品	1,905	2,000	+94	+5.0%
	化粧品	2,285	2,290	+4	+0.2%
	その他	63	40	△23	△37.0%
	消去及び全社	-1,952	-1,830	+122	-
	合計	2,301	2,500	+198	+8.6%

通期業績予想（連結） セグメント別 上期

(百万円)		18年12月期 第2四半期	19年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	化学品	17,357	18,000	+642	+3.7%
	化粧品	6,839	6,900	+60	+0.9%
	その他	554	600	+45	+8.1%
	合計	24,752	25,500	+747	+3.0%
(百万円)		18年12月期 第2四半期	19年12月期 第2四半期	増減額	増減率
セグメント 利益	化学品	1,083	950	△133	△12.3%
	化粧品	1,052	950	△102	△9.7%
	その他	14	50	+35	+255.9%
	消去及び全社	-936	-950	△13	-
	合計	1,213	1,000	△213	△17.6%

設備投資の状況

設備投資額 (百万円)



◎ 2019年12月期 概要

国内計：3,000百万円

- ・鹿島工場2期（一部）
- ・国内工場生産設備

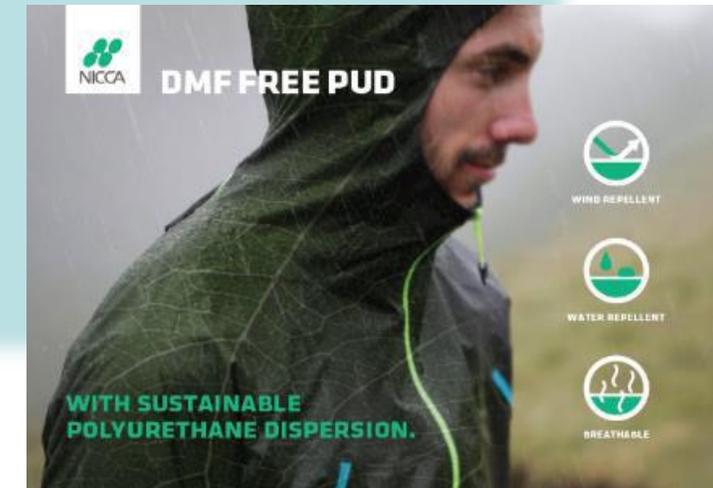
海外計：1,500百万円

- ・海外工場生産設備

将来の事業を支える戦略的成長展開 ①

環境対応製品の強化

- フッ素フリー系耐久撥水剤
「ネオシード」新製品 2 品
撥水性1.5倍
熱転写ラベル接着性 2 倍
- DMFフリー系ウレタン樹脂「エバファノール」新製品
アパレル素材への透湿防水付与



将来の事業を支える戦略的成長展開 ②

鹿島工場 2 期工事完了 第 2 工場稼動開始

稼動開始：2019年7月予定
生産能力：約2倍に
所在地：茨城県神栖市



- ① 生産機能集約による合理化・効率化
- ② 重要戦略であるウレタン事業の国内増産体制の確立
- ③ 新規基盤事業創出のためのサプライチェーン工場の構築

経営基盤強化

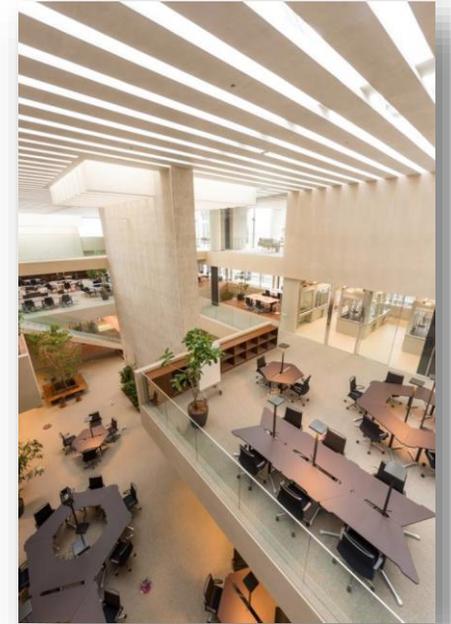
働き方改革 ～ 会社や環境の変化に対応 ～

イノベーション創出を推進・加速させるため、多様な働き方を導入



各種制度本格導入開始（2019年1月～）

- ・フレックスタイム
- ・時間単位有給休暇
- ・限定勤務（時間・地域・職務）
- ・在宅勤務



2019年12月期 年間配当予定

1株当たり

□ 中間配当 8 円

□ 期末配当 8 円

(年間配当 16 円)

役員の変動（3月27日株主総会に議案提出予定）

■ 新任 取締役候補者

取締役 稲継 崇宏

（いなつき たかひろ）



1971生まれ 47歳

1997年 京都工芸繊維大学大学院 工芸科学研究科 修士課程修了
日華化学入社

2017年3月 執行役員 特殊化学品本部 副本部長

2017年11月 執行役員 化学品部門 界面科学研究所長

役員の変動（3月27日株主総会に議案提出予定）

■ 新任 監査役候補者

監査役 宮本 和浩

（みやもと かずひろ）

1960生まれ 58歳
1983年 日大商学部卒
日華化学入社
1998年3月 福井県大大学院 国際経済経営学研究科修士課程修了
2006年4月 経理財務部長
2010年1月 執行役員 管理部門経営管理本部 副本部長
2013年1月 台湾日華化学工業 副総経理



役員体制

2019年3月27日株主総会にて承認予定

【取締役候補者】

1. 江守 康昌	(再任)	代表取締役	社長執行役員
2. 龍村 和久	(再任)	代表取締役	専務執行役員
3. 片桐 進	(再任)	取締役	常務執行役員 (昇格)
4. 高橋 誠治	(再任)	取締役	執行役員
5. 澤崎 祥也	(再任)	取締役	執行役員
6. 李 晶日	(再任)	取締役	執行役員
7. 稲継 崇宏	(新任)	取締役	執行役員
8. 関子 恭一	(再任)	社外取締役	独立役員
9. 相澤 馨	(再任)	社外取締役	独立役員
10. 下谷 政弘	(再任)	社外取締役	独立役員

役員体制

※ 2019年3月27日株主総会にて承認予定

【監査役】

- | | |
|---------------|-------|
| 1. 久島 浩 | 監査役 |
| 2. 宮本 和浩 (新任) | 監査役 ※ |
| 3. 川村 一司 | 社外監査役 |
| 4. 増田 仁視 | 社外監査役 |

役員体制

2019年3月27日取締役会にて承認予定

【執行役員候補者】

- | | | |
|-----------|------|---------------------------------|
| 1. 坪川 恒一郎 | (再任) | 化粧品部門 デミ コスメティクスカンパニー バイスプレジデント |
| 2. 籠谷 正 | (再任) | 大智化学産業株式会社 代表取締役社長 |
| 3. 佐谷 義寛 | (再任) | 化学品部門 化学品戦略企画室長 |
| 4. 島田 昌和 | (再任) | 化学品部門 未来創造室長 |
| 5. 藤森 大輔 | (再任) | 化粧品部門 デミ コスメティクスカンパニー バイスプレジデント |
| 6. 三井 彰弘 | (再任) | プロダクション部門長 |
| 7. 日置由美子 | (新任) | 品質保証本部長 |
| 8. 小林 淳孝 | (新任) | 化学品部門 繊維化学品事業部長 |

この資料には、2019年2月13日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。
経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。

<お問合せ先>

日華化学株式会社 管理部門 グループ経営企画室

TEL:(0776)25-8584 (直通) FAX:(0776)25-4798

E-mail:matsushima@niccachemical.com